

一般

段級

橋を渡つて山門に入る。さて、彼の跡はいづ
 くの程にやと、後の山にかけ登れば、石上の
 小庵、岩窟に結び掛けたり。

〔奥の細道〕
 橋を渡つて寺の山門へと入っていった。さて、あの仏頂和尚が山籠りをした跡は
 どこだろうかと、寺の裏山によじ登ると、岩の上に小さな庵が岩の洞窟に寄せ
 掛けて建てられていた。

